

事業番号	02 06 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	バス等振興対策事業費	部局	企画振興部	課・室	交通政策課	
		実施期間	S47 ~	E-mail	kotsu@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	観光消費額、健康寿命					
総合的に展開する重点政策	3-8 生活を支える地域交通の確保			3-7 先端技術の積極的な活用・導入		
	3-6 中山間地域での暮らしの価値の再発見					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○地域交通については、県民の生活の足として重要な役割を担っており、持続可能な交通体系を構築する必要がある一方で、利用者数の減少により乗合バス事業者等の収益の悪化や市町村の財政負担が増加し、継続的な運行に当たって大きな課題となっている。 ○バス、トラック事業者には、小規模事業者が多く、また、経営状況が厳しいこと等から、各業界の協会が中心となり、運輸事業の有効性を高める必要がある。				令和2年度 補正後額	1,005,994 千円						
					職員数	4.00 人						
目指す姿	○持続可能な公共交通の構築 ・広域的、基幹的な地域間幹線バス路線の確保・維持と利便性を向上させる。 ・市町村、交通事業者等と協働して、地域の実情に即した持続可能な交通体系を構築し、利用者の獲得・定着を図る。 ○営業用バス・トラックの輸送サービスの改善、安全運行の確保、環境と共生した安全安心な輸送の確保 (主な実施内容：乗合バス事業者・タクシー事業者・市町村の支援、利用促進のための啓発、バス協会・トラック協会への助成、公共交通の最適化に向けた分析・検討、観光交通案内アプリで取得したデータの活用に向けたシステム拡張、等)											
事業 コスト	区分(単位:千円)	元年度	2年度	2補正後	指標及びその達成状況							
	予算額	前年度繰越	0	0	0	No	成果指標	30年度末	元年度末 (見込)	令和2年度		
		当初予算	614,863	622,134	622,134					目標値	成果	達成状況
		補正予算	0		383,860							
		合計(A)	614,863	622,134	1,005,994							
	Aの 財源	一般財源	576,828	576,250	576,250	①	地域間幹線バスの1日当たり輸送量	33.2人	33.2人	33.2		
		県債	0	0	0	②	地域間幹線バス運行事業者の乗合バスへの低床バス導入率	76.6%	79.3%	100%		
		国庫支出金	16,469	14,768	398,628	③	営業用トラックの交通事故件数	197件	161件	197件以下		
		その他	21,566	31,116	31,116	④	長野県観光・交通案内アプリ「信州ナビ」の累計ダウンロード数	38,083DL	66,963DL	82,000DL		
	決算額(B)	607,373										
概算 人員 費	職員数(人)	4.00	4.00	4.00								
	概算人件費(C)	32,408	32,408	32,408								
	概算事業費(B(A)+C)	647,271	654,542	1,038,402								
成果指標 設定理由	①地域間幹線バスの利用者を維持するため、1日当たり輸送量を成果目標に設定 ②乗合バス車両のバリアフリー化促進のため、地域間幹線バス運行事業者の低床バス導入率を成果目標に設定 ③営業用トラックの安全運行確保のため、交通事故件数を成果目標に設定 ④生活バス路線の維持確保にもつながる「信州ナビ」のダウンロード数を成果目標に設定											

補正により取り組む 事業内容	・未だ回復傾向が見えない高速乗合バス路線を活性化させるため、バス事業者等が行う利用促進や収益力強化につながる取組等を支援する。
-------------------	---

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	令和2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	令和2年度		
				(補正前)	(11月補正)	(補正後)
1	地域間幹線バス路線確保維持費補助金	①地域間幹線バス路線の運行欠損費に対する補助金 ②地域間幹線バス路線で使用するために購入した車両の減価償却費等に対する補助金 ③県がバス車両を購入し、地域間幹線バス路線を運行する乗合バス事業者に貸与	0.40	284,762	0	284,762
2	運輸事業振興助成補助金	長野県バス協会・長野県トラック協会が実施する輸送サービス改善・交通安全対策・環境保全対策等に対する補助金	0.50	310,177	0	310,177
3	地域交通ベストミックス構築事業	市町村が実施する地域交通の見直し等の取組に対する支援	0.50	1,750	0	1,750
4	公共交通乗換案内サイト構築事業	信州ナビで収集した利用者属性や操作履歴などのデータを、他の施策に活かすことができるよう、整理・分析する機能を実装	0.50	6,000	0	6,000
5	みんなのタクシー利活用促進事業	ユニバーサルデザインタクシーの導入補助及びタクシー運転手確保・育成支援	0.50	4,900	0	4,900
6	多角連携型モビリティ・アドバイザー派遣事業	くらしの足の最適化促進の他、観光交通の充実等多様な連携に対する助言等を行うアドバイザーを県が委嘱し、市町村等へ派遣	0.50	737	0	737
7	地域公共交通最適化サポート事業	バス路線のデータを収集・分析し、カルテを策定することにより、地域交通の最適化にかかる市町村、事業者等の取組を推進	0.50	4,708	0	4,708
8	「定額タクシー」モデル構築事業	タクシーを活用した使いやすい交通モードのモデル構築に向けて実証実験を実施	0.20	9,100	0	9,100
9	安全・安心なバス・タクシー支援事業	バス事業者及びタクシー事業者の「新しい生活様式」への転換を促進するため、感染防止対策の実施費用及び広報費用を助成	0.20	307,360	0	307,360
10	高速乗合バス利用回復支援事業	未だ回復傾向が見えない高速乗合バス路線を活性化させるため、バス事業者等が行う利用促進や収益力強化につながる取組を支援	0.20	-	76,500	76,500
合計			4.00	929,494	76,500	1,005,994

事業改善シート附表

事業番号 02 06 01	事業名	バス等振興対策事業費				部局	企画振興部		課・室	交通政策課			備考 (R元事業番号)				
		細事業No	細事業名	項目	実施方法		令和2年度 実施内容	令和2年度 実施内容(実績)		2年度 実施状況	令和2年度						
											30年度 当初(千円)	元年度 当初(千円)		要求(千円)	当初(千円)	補正(千円)	決算(千円)
1	地域間幹線バス路線確保維持費補助金	地域間幹線バス路線確保維持費補助金	補助金	①路線の確保・維持のため、乗合バス事業者が運行する地域間幹線バス路線の運行欠損費に対する補助を行う(5事業者、28系統) ②バス車両のバリアフリー化推進・老朽化対策のため、乗合バス事業者が購入した低床バスの減価償却費等に対する補助を行う(4事業者、継続20台・新規導入3台) 【補助率：国1/2、県1/2】					192,473	199,230	209,162	209,162	0	02-05-01			
1	地域間幹線バス路線確保維持費補助金	県有民営による幹線バス路線確保対策事業	直接	地域間幹線バス路線の基盤強化を図るため、県がバスを所有し、事業者が運行する「県有民営」の手法により、バス事業者を支援する (新規導入3台)					81,900	80,500	75,600	75,600	0	〃			
2	運輸事業振興助成補助金	運輸事業振興助成補助金	補助金	バス・トラックの安全・安心な輸送の確保を図るため、各協会が行う輸送サービスの改善や安全運行の確保等の取組に対して補助を行う 【補助率：10/10】					305,034	309,040	309,040	310,177	0	〃			
3	地域交通ベストミックス構築事業費補助金	地域交通ベストミックス構築事業費補助金	補助金	持続可能な交通体系を構築するため、市町村等が実施する地域交通の見直し等の取組を支援する 【補助率：県1/2】					9,528	7,500	1,750	1,750	0	〃			
4	公共交通乗換案内サイト構築事業	「信州ナビ」のデータ分析機能実装	委託	信州ナビで収集した利用者属性や操作履歴などのデータを、分かりやすい形で整理・分析することで他の施策に活かすことができる機能を実装 【負担率：国1/2、県1/2】					15,972	8,025	17,990	6,000	0	〃			
5	みんなのタクシー活用促進事業	①タクシー活性化支援事業補助金 ②タクシードライバー確保育成支援事業補助金	補助金	①タクシーの利活用促進のための事業を実施する事業者に対し、ユニバーサルデザインタクシー車両の購入費用(上限600千円)【補助率：1/3以内 国と同調】 ②タクシーの運転手確保・育成に係る事業費(上限1,300千円)を補助					3,600	4,900	4,900	4,900	0	〃			
6	多角連携型モビリティ・アドバイザー派遣事業	多角連携型モビリティ・アドバイザー派遣事業	直接	地域交通の最適化に向けた取組を、様々な関連分野における専門的・複合的知見からサポートするため、市町村等の要望に応じて、交通専門家のほか、ICT・観光等の多様な連携分野の知見者を派遣					-	1,114	737	737	0	〃			
7	地域公共交通最適化サポート事業	広域・基幹的交通の最適化に向けた調査検討、支援	委託	バス路線のデータを収集・分析し、カルテを策定することにより、地域交通の最適化にかかる市町村、事業者等の取組を推進					-	4,554	4,708	4,708	0	〃			
8	「定額タクシー」モデル構築事業	「定額タクシー」モデル構築事業	負担金	タクシーを活用した使いやすい交通モードのモデル構築に向けて実証実験を実施					-	-	9,100	9,100	0				
9	安全・安心なバス・タクシー支援事業	安全・安心なバス・タクシー支援事業	補助金	バス事業者及びタクシー事業者の「新しい生活様式」への転換を促進するため、感染防止対策の実施費用及び広報費用を助成					-	-	-	-	307,360				
10	高速乗合バス利用回復支援事業	高速乗合バス利用回復支援事業	補助金	未だ回復傾向が見えない高速乗合バス路線を活性化させるため、バス事業者等が行う利用促進や収益力強化につながる取組を支援					-	-	-	-	76,500				
合 計										608,507	614,863	632,987	622,134	383,860	0		

□当初要求 □当初予算案
■補正予算案 □点検